



臨検タイムス香川

一般社団法人 香川県臨床検査技師会 発行者：高 橋 宗 孝

香川県海外技術研修員のご紹介

杉 理恵（香川県立中央病院）

アイバル香川を通じて、7月初めから3月上旬までの約9か月間、臨床検査技術習得のため、ブラジルからマルセラさんが来県しています。フルネームはマルセラ ビエイラ パボーゾ モンテネグロ、21歳の女性です。

当院では7月20日から9月30日までの研修で、血液、一般、細菌、生理機能、生化免疫、輸血、現在は最後の病理に取り組んでいます。職員食堂に座る姿も馴染んできました。語学は母国語のポルトガル語と英語、日本語ができます。日本語学校で勉強していたので、会話には困りませんが、初めの血液では医学電子辞書片手に奮闘しました。マラリアの標本を見せたら「Oh! Plasmodium!」向かいの島からよく来るそうです…。また別の日、十二指腸液のウジャウジャ糞線虫に技師も研修医も沸いていると、「ブラジルでは土の所が多いので、子どもが裸足で遊んで、よくアリマス。」ああ、経皮感染で自家感染でしたよね…（どっちが研修なんだか…汗）。

ブラジル北部のペレンという都市、高温多湿の暑い地域に住んでいたので、寒いのは苦手。だから日本の冬が心配なのだそうです。そして彼女は『おそ松さん』のファン！さすが日本のアニメはワールドワイド、いえ、検査技術もワールドワイドです。今後は保健医療大学、高松赤十字病院にも行きますので、よろしくお願ひいたします。



（病理検査の皆さん、病理医の先生と一緒に 前列中央がマルセラさん）

《研修会のご案内》

① 平成28年度 第2回 病理検査研修会

連絡責任者：長町 健一 ☎ 087-831-7101

日 時：平成28年10月1日（土）13:00～17:00

場 所：高松赤十字病院 中央診療棟4階会議室 高松市番町4-1-3 TEL:087-831-7101

内 容：講演1 「リンパ球増殖性疾患の臨床と病態」 大西 宏明（高松赤十字病院副院長）

講演2 「免疫細胞病理学の基礎」 舟本 康申（大樹会総合病院回生病院）

シンポジウム「悪性リンパ腫診断における病理細胞診検査を考える」

長町 健一（高松赤十字病院）、虫本 一平（三豊総合病院）、山内 豊子（香川県立中央病院）

参加費：500円 生涯教育研修：専門20点

申込み：日臨技ホームページより事前登録を行ってください

備 考：認定病理検査技師の更新単位を申請しています

② 平成28年度 四臨協 免疫血清検査研究班研修会

連絡責任者：谷本 光章 ☎ 087-816-1301

日 時：平成28年10月9日（日）9:30～15:30（受付9:00～、主催者挨拶9:30）

場 所：徳島大学医学部附属病院 臨床第2講堂

内 容：テーマ「免疫血清検査－今、聞いておきたいこと－」

9:40～11:00 一般演題

1 高感度ルミパルスHB S Ag-HQの使用経験 廣田 桂吾（徳島市民病院）

2 L-FABP測定試薬ルミパルスL-FABPの基礎的検討と糖尿病性腎症における有用性について 片倉 有希（香川大学医学部附属病院）

3（仮）高知県におけるエイズ対策とエイズ診療拠点病院としての役割

楠瀬 慶二（高知大学医学部附属病院）

4（仮）M2BPG i の有用性について 赤尾 智広（済生会今治病院）

11:10～11:40

「高感度トロポニンIの導入基礎検討と当ラボにおける有用性」

久保 由菜（高知県立幡多けんみん病院 LSIメディエンス検査室）

12:00～13:00 ランチョンセミナー

「免疫血清検査の技術革新～糖鎖変化を診るバイオマーカー～」

松崎 英樹（シスマックス株式会社IC-PE商品開発グループ）

13:20～14:20 教育講演

「エクルーシス試薬NT-ProBNP IIのご紹介」 松島 信介（ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社）

「（仮）NT-proBNP全面切り替えにあたってのポイントと障害について」 津川 和子（広島大学病院）

14:30～15:30 特別講演

「免疫測定法における定量値の問題点」 西宮 達也（愛媛大学医学部附属病院）

参加費：2,000円（別途駐車料金100円が必要です） 生涯教育研修：専門20点

申込み：別紙送付の申込用紙にて、郵送もしくはFAXをお願いします。

③ 平成28年度 臨床化学・免疫血清検査合同研修会

連絡責任者：谷本 光章 ☎ 087-816-1301

日 時：平成28年10月13日（木）19:00～20:00（予定）

場 所：キナシ大林病院 3階会議室

内 容：異常を見逃さないための精度管理 植村 康浩（バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

④ 平成28年度 第3回 血液検査研修会

連絡責任者：杉 理恵 ☎ 087-811-3333

日 時：平成28年10月29日（土）13:00～16:00

場 所：香川大学医学部附属病院 検査部

内 容：骨髄像の見方（2） 丸本 浩二（四国中検）、竹内 彰浩（香川大学医学部附属病院）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

⑤ 平成28年度 日臨技中四国支部 生物化学分析部門研修会

連絡責任者：香西 宣秀 ☎ 087-876-1145

日 時：平成28年10月30日（日）9:00～15:30

場 所：愛媛大学医学部附属病院 40周年記念講堂

内 容：演題① 当院でのsdLDL使用経験について 丸山 恭平（JA広島総合病院）

② HDL2-C, HDL3-Cの測定と頸動脈内膜中膜複合体厚との関連:Shimane CoHRE Study

野畠 亜希子（島根大学医学部附属病院）

③ 心疾患とトロポニン 片岡 直樹（高知赤十字病院）

④ 高感度トロポニンTの有用性 尾崎 弘明（倉敷中央病院）

⑤ 心疾患マーカーの変動と心エコー検査（虚血性心疾患）檜垣 里江子（喜多医師会病院）

⑥ 心疾患マーカーの変動と心エコー検査（心不全） 西尾 進（徳島大学超音波センター）

講演① BNP迅速測定の有用性と最近の話題 丸尾 直子（東ソー（株）バイオサイエンス事業部）

ランチョンセミナー：レニン-アンジオテンシンの生理的機能と検査値

安藤 喜典（和光純薬工業株式会社）

講演② 心疾患とバイオマーカーについて 高田 康徳（愛媛大学大学院医学系研究科糖尿病内科学）

講演③ 高血圧治療と臨床検査 大藏 隆文（愛媛大学医学系研究科循環器・呼吸器・腎高血圧内科学）

参加費：3,000円 生涯教育研修：専門20点

申込み：日臨技ホームページより事前登録を行ってください

備 考：意見交換会に参加される方は別紙案内状参照の上、FAXでお申し込みください。

⑥ 平成28年度 日臨技中四国支部・臨床微生物部門研修会

担 当：（一社）島根県臨床検査技師会

日 時：平成28年11月5日（土）13:00～17:00、11月6日（日）9:00～12:00

場 所：島根県立中央病院 大研修室 ☎ 693-8555 島根県出雲市姫原4-1-1

内 容：テーマ「呼吸器感染症の“診方”」

参加費：5,000円（参加申し込み時に指定口座へ振り込み下さい）

申込み：日臨技ホームページより事前登録を行ってください

締切り：平成28年9月30日（金）

定 員：80名

問合先：岩間 修平（雲南市立病院 検査技術科）

TEL：0854-43-2390 mail：kumo-lab@hotaru.yoitoko.jp

⑦ 平成28年度 日臨技中四国支部 臨床血液部門研修会

日 時：平成28年11月13日（日）9：50～15：30（受付9：00～、開講式9：50）

場 所：愛媛大学医学部附属病院 40周年記念講堂 愛媛県東温市志津川454 TEL：089-964-5111

内 容：テーマ「血液疾患の分子生物学」

10：00～10：30 一般演題I 「mono-MAC症候群と診断された家族性骨髄異形成症候群の一例」

朝霧 正（高知大学医学部附属病院）

10：30～11：00 一般演題II 「ライソゾーム病の一例」 難波 はるみ（倉敷中央病院）

11：00～11：30 一般演題III 「好酸球増加を伴い少量イマチニブが著効した

PDGFRB遺伝子再構成を有する骨髄増殖性腫瘍の1例」

藤村 一成（三豊総合病院）

11：50～12：50 ランチョンセミナー「未定」

13：00～14：00 講演I 「造血器腫瘍の染色体・遺伝子異常」

江口 真理子（愛媛大学大学院医学系研究科 医学専攻 分子・機能小児科学）

14：15～15：15 講演II 「がんに対する細胞免疫療法

－がん抗原特異的容体発現T細胞療法を中心として－」

越智 俊元（愛媛大学大学院医学系研究科 医学専攻 分子・機能血液・免疫・感染症内科学）

15：15～15：30 閉講式

定 員：130名 参加費：3,000円 締切り：平成28年10月21日（金）

***研修会の参加には、会員証を必ず御持参ください。**

注：検査技師免許取得の方で非会員の場合は、参加費として5,000円を頂きます。（四臨協は、10,000円）

尚、学生は無料。他職種の方は、会員と同額です。

中国地区の研修会については、日臨技ホームページをご参照下さい。

学術部より

平成27年度 認定資格取得者リストの作成について

学術部では、チーム医療などに関する分野の資格、および認定取得者（NSTの認定技師など）のリストを作成しています。

これにより、資格取得を目指している技師への情報提供や、資格取得者の方の研修会へのご参加、ご協力ををお願いしたいと考えています。また、平成28年度の学会誌への掲載も予定していますが、掲載を望まない場合は記載を致しません。

チーム医療などに関する分野の資格、および認定を取得されている方は、下記の連絡先までよろしくお願ひいたします。

＜連絡先＞ KKR高松病院 診療部検査科 横内 美和子 mail physio@kkr-ta-hp.gr.jp

新人研修会、およびビアパーティに参加して



千葉 葵 (三豊総合病院)

はじめまして。今年の4月から三豊総合病院に就職しました、千葉葵といいます。3月に岡山県にあります倉敷芸術科学大学を卒業し、地元丸亀市に帰ってきました。通勤には少々時間がかかるのですが、最近は早起きも苦では無くなっています。

現在は生理検査部門に配属され、心電図検査をはじめとした呼吸機能検査、血圧脈波、聴力検査、脳波検査を主に行ってています。一番初めに携わったのが心電図検査です。まず、緊急を要する心電図の判別ができる目標とし、業務後にその日に検査した心電図をおさらいするなどして勉強しています。しかし実際に典型的な正常波形ではないものに直面すると、とっさの判断ができなくなりその後に自分のるべき行動がスムーズに行えず、ただ慌ててしまいます。そのため3か月が過ぎようとしていますが、いまだに検査を行うことに緊張しており、検査一つ一つに時間がかかることがあります。なかなか効率良く動くことができずもどかしく思っておりますが、何かにつまずくたび、先輩方が時間を割いて丁寧に教えてくださっています。将来的には心臓超音波検査をはじめ、多くの領域の超音波検査を行えるようになりたいと思っていますが、まずは今行っている検査業務を先輩方と同じようにできることが先決ですので、毎日が勉強と思いがんばっています。

先日の新人研修会では様々な病院の先輩方とお話をさせていただきました。生理検査においてのコツや今後の臨床検査技師としての在り方など、たくさんの為になることを教えていただきました。また、同じ新人の方々とも交流を持つことができ、不安に思うこと、喜びを感じたことなどを共感することができました。

生理検査以外での現在の目標は、日直時において普段携わることの少ない検体検査を効率よく行えるようになります。検体に触れる機会が少なく、知識量も不足しておりますが、新人研修会で他部署の勉強会にも参加することを勧めていただいたので多くの勉強会に積極的に参加していきたいと思っています。まだまだ未熟で、一人前になるには先が長いかもしれませんご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひします。



合田 夏実 (三豊総合病院)

三豊総合病院の血液検査で働くことになりました合田夏実です。新人として病院に働き出してから早5ヶ月が過ぎようとしております。まだまだ慣れないことが多いですが、日々の発見であったり覚えることがたくさんありますので毎日わくわくと働いております。

そんな中行われた先日の新人研修会では、日臨技や香臨技についての説明からはじまり、普段病院の中でよく聞く言葉ですが実は意味をよく理解していない「医療事故」や「医療過誤」の違いのお話し等を分かりやすく聞かせていただいてとても勉強になりました。実際に起こった医療過誤のお話を踏まえてでしたので理解しやすかったです。それに加え危機管理（クライシスマネジメント）とリスクマネジメントのお話を織り交ぜて普段からどう注意して働くか、どう対策するか、どう予防するか常にアンテナを張って働くことやいわゆるほうれん草が大事だと思いました。また、香臨技では研究班活動も幅広く活発に行われているようで、精度管理事業も含めて新人でも興味があつて参加したければ気軽に声かけてくれいいよ！と言われたのがとても印象的でした。どんどん挑戦できる環境であることが分かりましたので今後業務や勉強会等を重ねて行くうちに興味や意欲が出てきたら何か携われたらと思えました。また香臨技は勉強会が盛んに行われているようです。実際にこの研修会の日の午前にも血液の勉強会が開催されておりましたので参加させていただいたのですが、新人でも質問しやすい環境で、とても分かりやすい内容でした。そして、その部門での新しい情報を交換できる場もあると感じましたので、これからも積極的に参加したいと思っています。

研修会後の親睦会では、新人同士のつながりができたのも嬉しかったのですが他の病院の先輩方から貴重なお話が聞けたり、色々相談にものっていただいてとても素敵な会でした。これから先困ったことあれば先輩技師に相談させていただくこともあると思いますし、新人同士もこれから顔を合わせて何か一緒にやっていく機会があるかと思いますので、今回の出会いを大切にしたいです。素敵な研修会と親睦会を有難うございました！

(かんらんさい)

第17回 香川県立保健医療大学 大学祭「橄榄祭」開催のご案内

開催日：平成28年10月22日(土)
10:00～17:00

場 所：香川県立保健医療大学
高松市牟礼町原281番地1
TEL:087-870-1212

第17回大学祭副実行委員長 臨床検査2年 福山 樹
香川県立保健医療大学「橄榄祭」を10月22日に開催します。昨年に引き続き大学祭を開催できることを心より嬉しく思います。

今年のテーマは、「躍（やく）」です。このテーマには、学生ひとりひとりが役割を果たし、活躍できる大学祭にしていくという想いが込められています。集団での成功には個人個人の努力が必要不可欠です。自分の役割を理解し、それぞれに対して責任感を持ち、

最後まで成し遂げることが大切だと考えています。

医療の現場ではチーム医療という考え方方が一般的になっており、お互いの意見を取り入れ連携を取ることが大切だと考えています。また、様々な職種が存在しているため意見が異なることはありますが、否定するのではなく共に考え、意見交換することによって、より良い医療を患者さんに提供できるのではないかでしょうか。

これは今回の大学祭でも同じことがいえると思います。普段、他の学科とは接する機会が少なく、意見を交わす場もほとんどありませんが、大学祭はお互いに協力する良き環境となり、様々な人の意見を聞く機会となります。自分とは違った考え方や意見、視点を全員で共有しひとりひとり協力し合って、より良い大学祭を創り上げていきたいと考えています。

今年の大学祭は、ステージ企画では吹奏楽サークルによる演奏、のど自慢大会、軽音楽サークルによるライブ、ダンスサークルによるダンスパフォーマンス、4年生看護学科の皆さんによる合唱などを行います。また、香川県立高松北高等学校の応援部によるパフォーマンス、原クリーンハイツの皆さんによるステージも行われます。棟内では看護学科、臨床検査学科による学科展、中庭ではサークルなどによる焼き鳥やうどん、焼きそば、カレーなどの模擬店、フリーマーケットも行います。

大学祭開催にあたり、何かと至らない点もあるかと思いますが、互いに協力し合い乗り越えようと頑張っておられます。また、大学祭を無事に開催するという目標と同時に、人間的にも精神的にも大きく成長できればと考えています。そして、御来場いただきました皆様には、有意義な時間を過ごし、この大学祭を楽しんでいただけるように実行委員一同、心より願っております。

最後になりましたが、大学祭を開催するにあたって、ご協力、ご支援くださいました多くの方々、ならびに企業をはじめとする各所団体の皆様に心よりお礼申し上げます。

ボランティアスタッフ募集のお知らせ

①香川県立保健医療大学 大学祭 香臨技主催 「検査と健康展」

日 時：平成28年10月22日（土）10:00～16:00 場 所：香川県立保健医療大学 201講義室
＊臨床検査や技師紹介のための展示・体験コーナー、簡単な検査も実施する予定です。

②日臨技および香臨技主催 全国「検査と健康展」

日 時：平成28年11月13日（日）10:00～16:00 場 所：サンポート高松 市民ギャラリー

①は30名、②は40名程度のスタッフが必要となります。皆様のご協力をお願ひいたします。

連絡先：小林 万代（海部医院） TEL 087-843-3666 Eメール kobabooobu0128@hotmail.co.jp

・編集後記・

～チームの力！～

南米初の開催となったリオデジャネイロオリンピック。選手たちの熱い戦いに一喜一憂。体操や卓球、競泳や陸上のリレー競技、シンクロナイズドスイミング等、団体競技でのメダル獲得の快挙に沸いた17日間でした。次は4年後、東京へとバトンが渡されました。

さて、香臨技では2年後（平成30年）に中四国支部医学検査学会を控えています。現在、準備委員会の立ち上げ段階ですが、学会テーマやサブテーマの決定、特別講演等についても皆様のご意見を伺い、来年秋の山口県での学会でPRを行う準備も進めていく必要があります。香川県は平成21年に中四国医学検査学会を担当し、平成25年には日本医学検査学会を開催しました。そのときの経験をもとに、今後を見据えた人材育成と学会運営をしていかなければなりません。今こそチーム香臨技の底力発揮！

小林 万代（海部医院）

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

Eメール：kobabooobu0128@hotmail.co.jp

香臨技ホームページ：

ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001

臨検タイムス香川 通巻 254 号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 山本 直子

【編集委員】 藤重 和久 十川 直美 山口 航

【印 刷】 有限会社シーアンドシーイシハラ

平成28年9月印刷・発行